

家族のつながり つながりの中の家族

家族は、現代をどう生きているか？

かつて家族は、全員が生活や価値観を共有する、ひとつの共同体というイメージを持っていました。しかし今日では、家族の一人ひとりに目を向けることが一層重要になっています。また、家族は外の世界と切り離されているわけではなく、さまざまな支援を受けて成り立っている面もあります。本講演会では、このような現在の家族のあり方について、家計経済研究所が実施した調査結果をもとに、夫婦・親子関係の実状が報告されるとともに、行政やNPOなどによるさまざまな形の家族への支援の実状も明らかにされます。この講演会を通じて、現在の家族のあり方への理解を深めていただければ幸いです。

家族の中のつながり

水落 正明

三重大学人文学部准教授

孤立する人々——

つながりを再構築するのは誰？

前田 正子

財団法人横浜市国際交流協会理事長

2009年11月15日(日)
14:00～16:30

東京ウィメンズプラザ ホール
[東京メトロ表参道駅から徒歩7分] (入場無料)

【お申し込み方法】

- 参加希望者全員のお名前(ふりがな)、ご住所を明記の上、電子メール、FAXまたは郵便はがきでお申し込みください。後日、入場整理券をお送りいたします。
- 定員(230名)になり次第、受付を終了します。
※個人情報とは講演会の開催以外の目的には使用いたしません。

【お申し込み・お問い合わせ先】

- 〒102-0093
東京都千代田区平河町1-3-13 ヒューリック平河町ビル6階
財団法人家計経済研究所 第42回講演会係
- Eメール info@kakeiken.or.jp
- TEL 03-3221-7291 ● FAX 03-3221-7255
- URL <http://www.kakeiken.or.jp>

講師のご紹介



みずおち まさあき

水落 正明 三重大学人文学部准教授

東北大学大学院経済学研究科博士課程修了。労働経済学、家族の経済学、社会保障論専攻。結婚、出産、男性の家事・育児など、家族に関する研究に取り組んでいる。財団法人家計経済研究所の「核家族の意識と実態に関する研究」プロジェクトで委員を務めた。

〔論文〕

「夫婦間で仕事と家事の交換は可能か」
(永井暁子・松田茂樹編『対等な夫婦は幸せか』勁草書房所収) など

まえだ まさこ

前田 正子 財団法人横浜市国際交流協会理事長

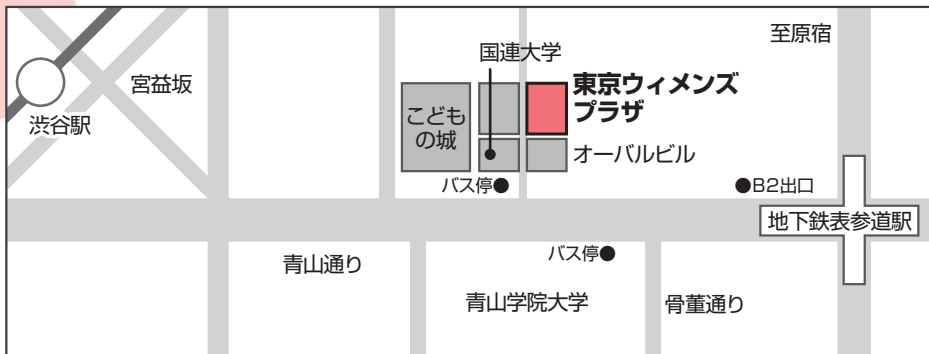
前横浜市副市長。第一子出産後米国のビジネススクールにてMBA取得。第一生命経済研究所で少子化対策・育児支援策の研究に携わり、慶応大学商学部にて博士号取得。第二子の育児休業明けに横浜市の副市長に就任し、妊娠期から34歳の後期青年期まですべてのライフステージにおいてトータルに子どもを支援する「こども青少年局」を立ち上げ、4年間の任期中に保育園を116カ所新設する。現在は、在住外国人の生活支援やニューカマーの子供達の学習支援に携わっている。



〔著書〕

『子育ては、いま』（岩波書店）
『福祉がいまできること』（岩波書店）など

会場のご案内



東京ウィメンズプラザ ホール

東京メトロ銀座線・半蔵門線・千代田線 表参道駅から徒歩7分
JR山手線・東急東横線・京王井の頭線 渋谷駅から徒歩12分